

日本地域看護学会 第17回学術集会

趣 意 書

・共催セミナー

学術集会長 岡本 玲子

(岡山大学大学院保健学研究科 教授)

学 術 集 会 長 挨拶 と お 願 い

各 位

謹啓 貴社におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平成9年に発足いたしました日本地域看護学会は、会員数が1,300名を超え、在宅看護、行政保健、産業保健、学校保健の四領域を包含する学会です。毎年行われる学術集会には、大学関係者や地域の現場で活躍する保健師、看護師の皆様に幅広くご参加いただいております。

このたび、下記のとおり日本地域看護学会第17回学術集会を、岡山コンベンションセンター（岡山県岡山市）で開催する運びとなりました。例年、学術集会では学会員ならびに地域看護関係者500名程度の参加があり、第17回も同様に盛会になることを期待しております。参加される皆様にとって有意義な会となること、さらに今回の開催によって地域看護学の発展に少しでも貢献できることを願っております。

本会の運営にあたりましては、本来会員の参加費をもって運営すべきところではございますが、会場費、プログラム、機材関係費等の運営諸費の負担が大きく、現在のところ学会の自助努力だけでは必要経費を賄えない状況でございます。

つきましては、誠に恐縮ではございますが、日本地域看護学会 第17回学術集会に寄付金、共催セミナー、企業展示、広告協賛といった形でのご協力を賜りたくお願いする次第です。ご寄付等のご協力をいただいた場合には、講演集に貴社名を掲載させていただきます。本学会の趣旨にご賛同の上、お力添えいただきますよう、何卒お願い申し上げます。

末筆ながら、貴社の益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。

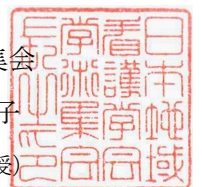
敬白

平成25年11月吉日

日本地域看護学会 第17回学術集会

学術集会長 岡本玲子

(岡山大学大学院保健学研究科 教授)



開 催 概 要

- 会議名称：日本地域看護学会 第17回学術集会
- 会 期：2014年8月2日(土)～3日(日)
- 会 場：岡山コンベンションセンター
岡山市北区駅元町14-1
TEL：086-214-1000 / FAX：086-214-3600
- 参加者数：約500名
- 会 長：岡本 玲子（岡山大学大学院保健学研究科 教授）
- 事務局長：芳我 ちより（岡山大学大学院保健学研究科 准教授）
- テ ー マ：継承と変革 地域看護のアクションリサーチ

■開催計画の概要：

(1) 会議日程(予定)

2014年8月2日(土)	
午 前	開会式、学術集会長講演、理事会セミナー、総会
午 後	ランチョンセミナー、特別講演、公開シンポジウム、ワークショップ ポスター発表、懇親会
2014年8月3日(土)	
午 前	教育講演、ワークショップ、ポスター発表
午 後	教育講演、ワークショップ、ポスター発表、閉会式

(2) 過去5年間の開催実績 ()内は会員数

日本地域看護学会 第16回学術集会	徳島市	515名参加 (1,312名)
日本地域看護学会 第15回学術集会	東京都	522名参加 (1,298名)
日本地域看護学会 第14回学術集会	神戸市	160名参加 (1,286名)

*日韓共同学術集会と同時開催のため、プログラムは理事会セミナーのみ

(参考) 第2回日韓地域看護学会共同学術集会 428名参加 (日本:376名 韓国:52名)

日本地域看護学会 第13回学術集会	北海道	491名参加 (1,360名)
日本地域看護学会 第12回学術集会	千葉市	544名参加 (1,265名)

開催概要

(3) 主なプログラム

- ・ 学術集会長講演

- ・ 特別講演 地域に根ざす相互扶助のアクション
～岡山のプライマリケア推進と30年の国際緊急人道援助の軌跡～
講師 菅波 茂
(特定非営利活動法人アムダ理事長)

- ・ 公開シンポジウム 愛育委員会活動の継承と変革
～愛育村指定・保健師の宿泊訪問から時代と歩んだ60年～
シンポジスト 社会福祉法人恩賜財団母子愛育会愛育推進部 部長 大場 エミほか

- ・ 教育講演1 アクションリサーチの成果を地域貢献へ
～阪神淡路大震災が生んだクロスロード～
講師 矢守 克也
(京都大学防災研究所 巨大災害研究センター教授)

- ・ 教育講演2 地域看護の専門性を高める省察的実践
講師 田村 由美
(滋慶医療科学大学院大学教授 「看護における反省的実践」の訳者)

- ・ 教育講演3 専門性の「継承」～地域看護・在宅看護への示唆～
講師 木村 哲也
(歴史民俗研究者 「駐在保健婦の時代」の著者)

- ・ ワークショップ 12題を予定

- ・ ポスター発表 200題を予定

■学術集会事務局：

日本地域看護学会 第17回学術集会 事務局
岡山大学大学院保健学研究科岡本玲子研究室
〒700-8558 岡山市北区鹿田町2-5-1
TEL/FAX：086-235-6865
E-mail：phn@md.okayama-u.ac.jp

■学会ホームページ URL：

<http://www.convention-w.jp/17jachn>

共催セミナー 募集要項

■共催セミナー開催概要

- ・開催日時（予定）：

	8月2日（土）	8月3日（日）
ランチョンセミナー（60分）	12:20-13:20	12:20-13:20 （B・C会場のみ）

- ・掲載表記： 1社の場合 共催：日本地域看護学会 第17回学術集会
（貴社名）〇〇〇株式会社
複数社の場合 共催：日本地域看護学会 第17回学術集会
（貴社名）〇〇〇株式会社/△△△株式会社

■共催セミナー会場および共催費一覧

会 場			席数	会場関係費用	弁当提供費用（含お茶）	
					@1,050円	@1,260円
A会場	3F	コンベンションホール	270席	525,000円	283,500円	340,200円
B会場	3F	301会議室	150席	294,000円	157,500円	189,000円
C会場	3F	302会議室	110席	210,000円	115,500円	138,600円

- ・共催費用は、会場関係費用と弁当提供費用の合計となります。

*消費税率が上がった場合の差額に関しては、別途ご請求させていただきます。

■共催仕様

共催費には、以下の項目が含まれております。

項目	数量	備考
講演会場・講師控室	各1室	
会場附帯設備・備品	1式	机、椅子、ステージ、音響・照明
スクリーン、プロジェクター	各1台	メイン
レーザーポインター	1本	演者用
マイク	1式	座長、講師、進行、質疑用
参加者用弁当		

以下の経費等は、別途ご負担をお願いいたします。

項目	備考	項目	備考
交通費・宿泊費・謝金	座長、講師 他	会場内アナウンス	
控室での飲食		運営スタッフ	進行・照明・資料配布等
ミネラルウォーター	演者、座長	広報印刷物	チラシ等
PCオペレーター（プレビュー）	一式	制作物	看板、氏名掲示など
PCオペレーター（会場）	一式		
録画・録音、同時通訳機材・設備、その他学会基本仕様以外のもの			

■申込方法：

要項の内容をご確認のうえ、共催セミナー申込書に必要事項をご記入いただき、学術集会運営事務局宛にFAXにてお送りください。

申し込み締切日：2014年2月28日（金）

共催セミナー 募集要項

■セミナー内容：

セミナーの内容、テーマ、座長・演者の選定については、できるだけ希望の内容を尊重いたしますが、調整をお願いする場合がございます。ご希望等につきましては、別紙「申込用紙」の通信欄に記載してください。

開催枠決定・通知後の座長・演者への講演依頼・招請状等の諸連絡は各共催社にてお願いいたします。

■会場決定：

募集にあたり、ご希望の日程・会場が重なる可能性がございますので、必ず第2希望、第3希望までご記入ください。

開催会場は、貴社のご希望をもとに学会事務局で協議のうえ決定いたします。

■スケジュール（予定）：

2013年（平成25年）	10月	共催セミナー募集
2014年（平成26年）	2月28日	お申込み締切 共催社と事務局（主催校）とのセミナー内容調整
2014年（平成26年）	3月中	共催セミナー（プログラム概要）正式決定
2014年（平成26年）	6月	当日手配関係（控室飲食準備等）のご案内 （発注書の送付）
2014年（平成26年）	7月	学会終了後 当日手配関係の請求書送付

■共催費 お振込み方法：

セミナー開催決定後、請求書を発行いたします。請求書発行日より1ヶ月以内に、請求書記載の指定口座までお振込みください。振込手数料は貴社にてご負担いただきますようお願い申し上げます。飲食等の当日手配物につきましては、学会終了後にご請求させていただきます。なお、消費税率が上がった場合の差額に関しては、別途ご請求させていただきます。

■申込みの取消：

申込書の提出後は、事務局が不可抗力と認めた事項以外での取消、ご返金はできかねますので予めご了承ください。

■共催セミナー申込み・お問合せ先：

「日本地域看護学会 第17回学術集会」運営事務局
〒700-0023 岡山市北区駅前町2-1-7JR西日本岡山支社ビル1階
株式会社日本旅行 中四国コンベンショングループ
担当：赤木・長尾
TEL：086-225-9281/FAX：086-225-9305 E-mail：ec_okayama@nta.co.jp

締切日：2014年2月28日

FAX 返信先：086-225-9305

日本地域看護学会 第17回学術集会運営事務局 宛

____年 ____月 ____日

日本地域看護学会 第17回学術集会

共催セミナーについての回答書

本会への共催セミナー申込みについて、下記のいずれかに印を付け、FAXにてご返送ください。
大変お手数ではございますが、「申し込まない」場合も必ず締切日までにお送りください。
複数のセミナーをお申し込みの場合は、本用紙をコピーの上、それぞれ別紙にてご送付ください。

申し込む

申し込まない

共催セミナー申込書

貴社名				
ご担当 所属				
ご担当者名				
ご連絡先	〒			
	Tel :		Fax :	
	E-mail :			
希望 開催日・会場	セッション名	開催日	会場	共催費
	記入例 ランチョンセミナー	8月2日(土)	A会場	600,000円
	第1希望 ランチョンセミナー	8月2日(土)		円
第2希望 ランチョンセミナー	8月2日(土)		円	
通信欄	(テーマ、演者、座長の推薦)			
備考	複数のセミナーを申込み場合はその旨ご記入ください			

締切日：2014年6月30日

FAX 返信先：086-235-6865

日本地域看護学会 第17回学術集会事務局 宛

____年 ____月 ____日

日本地域看護学会 第17回学術集会

学術集会無料参加申込みについての回答書

本学術集会への寄付金、共催セミナー、企業展示、広告協賛へのお申込みが3万円以上の企業様は、2名様まで無料で学術集会にご参加頂けます。参加ご希望の場合は、事前登録および名札をご用意いたしますのでお名前を下記の表にご記入下さい。

当日は受付で貴社名をお示し下さいますようお願い申し上げます。

貴社名： _____

学術集会参加者名	
1	
2	